

## 平成22年度 事業計画

### サッカー事業

#### 1 地域スポーツ振興に関する事業

##### 1) 地域サッカー振興事業

県内各地のサッカー振興に貢献するため、次の事業を推進する。

###### ① サッカースクール事業

村山地区(天童市)・置賜地区(米沢市)・庄内地区(酒田市・鶴岡市)において、キッズ(幼児年長)並びに小学生1年生から6年生を対象とした年齢別コースのサッカースクールを設置する。※置賜地区は、キッズ(年長児)のみ。

###### ② 地域サッカー活動促進事業(ふれあいフィールド)

a) 幼稚園・保育園及び学校の同意を得て、指導者を派遣し、保育時間や授業中にサッカーを中心としたスポーツ指導を実施する。

b) 県・地域サッカー協会と連携し、ホームゲームや地域活動においてサッカー教室などを実施する。※年間50回程度

##### 2) 地域活動派遣事業

地域行政・団体等が主催する公益的イベント等に協賛し、指導者、選手を派遣し、地域スポーツの振興に貢献する。

###### ① 夢クラスの実施

###### ② JFAこころのプロジェクトへの協力

###### ③ その他(公益的イベント)等への指導者、選手の派遣

#### 2 ジュニアスポーツの振興に関する事業

##### 1) ユースチームの活動(高校生年齢)

天童市を拠点に高校生年齢の育成強化を図る。活動の概要並びに参加を予定している大会、試合は下記の通りである。

###### ① 活動拠点：山形銀行グラウンド、第一貨物体育館、 山形県総合運動公園第二運動広場

###### ② 指導者：監督1名 コーチ2名

###### ③ 選手数：46名

###### ④ 練習：週6回

###### ⑤ 大会実績

・第17回東北クラブユースサッカー選手権大会	5月～6月
・第34回日本クラブユースサッカー選手権大会	7月～8月
・Jユースカップ2010	7月～12月
・第14回山形県サッカー総合選手大会	6月～8月
・第8回東北クラブユースサッカー新人大会	1月～2月
・JFA プリンスリーグ U-18 2010 (2部)	4月～7月
・U-18 山形県リーグ 3部	4月～9月

## 2) ジュニアユースチームの活動(中学生年齢)

村山地区(天童)、庄内地区(鶴岡)に中学生年齢チームを設置し運営する。

- ① 活動拠点：山形銀行グラウンド、第一貨物体育館、山形県総合運動公園第二運動広場、TDK庄内グラウンド、NECセミコンダクターズ山形、板垣鉄工アリーナ、羽黒高校雨天練習場
- ② 指導者：監督2名 コーチ4名
- ③ 選手数：104名
- ④ 練習回数：週5回、年間250回(基本的に学年別で活動)
- ⑤ 出場予定公式戦

平成22年度 第3回東北U-15 みちのくリーグ・・・4～10月

日本クラブユース選手権大会(山形県予選)・・・5～6月

日本クラブユース選手権大会(東北予選)・・・6～7月

日本クラブユース選手権大会(全国大会)・・・8月

高円宮杯全日本ユース(U-15)(東北予選)・・・10月

高円宮杯全日本ユース(U-15)(全国大会)・・・12月

JFA PREMIER CUP JAPAN(山形・庄内地区予選)・・・10月

JFA PREMIER CUP JAPAN(山形県予選)・・・12月

2010 Jリーグ U-13 ポラリス 2010年4月～2011年3月

## 3 県民のスポーツ意識向上に資する事業

プロサッカーチーム「モンテディオ山形」のホームチームとして次の公式試合を開催する。

### 1) 「J1リーグ」の開催

- ① リーグ期間：3月6日～12月4日
- ② 年間試合数：34試合(うち17試合ホームゲーム)
- ③ 試合会場：「NDソフトスタジアム山形」

### 2) 「ナビスコカップ」の開催

- ① 予選リーグ期間：3月31日～6月9日
- ② 予選リーグ試合数：6試合(うち3試合ホームゲーム)
- ③ 試合会場：「NDソフトスタジアム山形」

### 3) 第90回天皇杯全日本サッカー選手権大会

- ① 試合会場：「NDソフトスタジアム山形」ほか
- ② 決勝戦：平成23年1月1日

## 4 青少年の健全育成に資する事業

J1公式試合の県内小中高生無料観戦の実施

- ① 対象試合：J1リーグ・ナビスコカップ ホームゲーム20試合
- ② 試合会場：「NDソフトスタジアム山形」

## 5 その他の事業

スポーツを通じた福祉推進事業

福祉施設入居者や障害者に、「モンテディオ山形」のホームゲーム無料招待や児童福祉施設訪問を行い、福祉事業との連携・協力を図る。

## 女子駅伝事業

全国都道府県対抗女子駅伝競走大会並びに国民体育大会等各種全国大会で、山形県代表選手として活躍できる選手を育成する。

### 1) 強化活動

#### ① 練習の活動拠点

山形市（あかねヶ丘陸上競技場）を通常の活動拠点とし、合宿等では天童市（山形県総合運動公園陸上競技場）、上山市（蔵王坊平アスリートヴィレッジ）鶴岡市（小真木原運動公園）を利用する。

#### ② 強化合宿

県内合宿：山形県総合運動公園陸上競技場、蔵王坊平高原・月山弓張平・小真木原運動公園等

年間回数：15回程度

県外合宿：宮城県・福島県等(特に冬季)

年間回数：2～3回

#### ③ 主な出場予定大会は下記の通り。

織田記念陸上大会（4月）

国際仙台ハーフマラソン大会（5月）

ゴールデンゲームズ in のべおか（5月）

日本陸上競技選手権大会（6月）

札幌国際ハーフマラソン大会（7月）

国民体育大会（10月）

東日本女子駅伝競走大会（11月）

山陽女子ロードレース大会（12月）

全国都道府県対抗女子駅伝競走大会(平成23年1月)

### 2) 普及・指導活動

選手の高い技術を地域に還元し、地域の人との交流を通して、スポーツの普及を図るため市民マラソン大会等の参加やスポーツ少年団への「走ること」の基本的指導活動を行う。

## その他の事業

### 1) 介護予防事業

山形県内の60歳以上の方々を対象に、介護を予防していく為の健康増進教室を開催する。

### 2) スポーツプラザ21運営事業

県民の多様なスポーツとの関わりの促進と地域の活性化を目的として、スポーツプラザ21（山形市七日町）の管理運営を行う。

### 3) 「スポーツふれ愛」推進事業

スポーツプラザ21を拠点とし、モンテディオ山形をはじめとした県内トップスポーツに関する活動紹介および情報提供を行う。